

# 千川中学校だより

7月号 平成30年7月13日(金)

## 地域とともに歩む学校

千川中学校長 紅床直也

私立の中学校であれば、より鮮明に建学の精神が残っており、学校を選ぶ際の重要な要素となります。本校も平成35年4月からの新校舎改築工事開始(予定)に向けて、教育資産(伝統)を洗い出すと共に先進的な取組の開発を行い、本校の魅力をどのように近隣の小学校の子どもたちや保護者・地域の皆さまに伝えていくべきか日々、模索しています。

まずは、この2年間の豊島区研究推進校としての取組を引き継いで授業改革に勤しんでいます。これまで何回か生徒アンケートを取らせていただきましたが、研究をする前と後では、生徒の学習に対する意欲の向上が顕著でした。まずは、学ぶことの楽しさを子どもたちに感じてもらい、更に教職員の授業力を磨いて確かな学力の定着に繋げていきます。9月7日から9月13日を学校参観週間(8日(土)も土曜公開・新入生学校説明会)としておりますので、本校の「千川中スタンダード」に基づいた、授業の実際をご覧いただければありがたいと思います。

上記に先立ち、8月31日(金)の午後に高松小学校・要小学校の6年生を招いて、授業体験と部活動体験を行います。昨年度まで部活動に関しては見学のみだったのですが、今年は安全・安心に留意しながら、任意の部活動から一つを選んでいただいて「体験」を行えるようにしました。本校は他校と比較しても顧問教員から一人ひとり丁寧な指導を受けることができます。部活動は生徒の手によって自律的に運営されていくべきものですが、顧問を含めてチームとしての質が問われます。生徒に関わる密度の濃さを大切にしています。

さて、学校が単独の教育力で勝負する時代は終わりました。今や地域の教育資産と教育力を相互連携によって活用していく時代です。

今週の水曜日の午後、校庭で本校防災ジュニアスタッフによるD級ポンプ操作訓練を全校生徒の前で実施しました。千川中学校の特色のある教育活動としては、「防災教育」「ICT活用教育」の2つを学校紹介のパンフレットに掲載しています。本校は、平成26年1月に、地域と連携した総合防災教育の取組に対して「地域の防火防災功労賞最優秀賞」を消防庁消防総監からいただいています。また、翌、平成27年2月には、本校防災ジュニアスタッフによる地域の消防署や消防団の協力を得た校内におけるD級軽可搬ポンプ訓練等が認められて、東京都教育委員会より、「児童・生徒等表彰」を受けています。

普段は、ほぼ月に1回、放課後にD級ポンプ操作を中心としたさまざまな防災・救護訓練を行っています。今年度は(昨年度も企画したのですが、当日は雨で実際の訓練はできませんでした)選ばれた学校代表のジュニアスタッフの訓練を全校生徒に見せて防災意識を高めたいと思い実施しました。

当日は東京消防庁高松出張所の5名の方、更に5名の地域の消防団の方にも来校して頂き、模範訓練を見学させていただくとともに、講話をしていただきました。こうした自分と他人の命を守る活動が地域の協力を得て行われていることは、本校の誇りの一つだと思います。

最近、大阪北部で起こった震度6弱の地震をはじめ、西日本豪雨では、今日現在、土砂災害等で死者184人以上の犠牲者が出ています。地域で自然災害・人災が起こったときは、自身の命を守るのはもちろん、それが確保できていれば、他者の救命のために力を尽くしてほしいと思います。高齢化・老齢化が進んでいる中で、消防車や救急車が到着するまでの初動の大切さを考えたとき、日常の訓練は重要です。中学生は守られる側では無く、守る側にならなくてはなりません。地域の安心・安全を支える要としての自覚を高めてください。

本校は、生徒・保護者・地域のニーズを把握し、柔軟で果敢な挑戦を続けていきます。

## 「豊島区基礎的・基本的な内容の定着に関する調査」を振り返って

1年生の国語では、「書く能力」が3.3ポイント、「言語についての知識・理解・技能」では4.5ポイント、数学では「数学への関心・意欲・態度」が3.5ポイント、全国の得点率を上回りました。2年生の国語では、「話す・聞く能力」が2.7ポイント上回りました。3年生では、「国語への関心・意欲・態度」が、1.8ポイント上回りました。一方、2・3年生ともに、社会では「社会的な思考・判断・表現」「資料活用の技能」「社会的事象についての知識・理解」、理科では「科学的な思考・判断」「観察・実験の技能」「自然事象についての知識・理解」に課題が見えました。

本校は、平成28・29年度に「自ら学び、課題を解決する資質の育成～主体的・対話的で深い学びを取り入れた授業の推進～」を研究主題として、全教員で授業研究を進めてきました。その結果、授業改善を通して、生徒の中の問題解決的な学習に向けた意欲が高まり、苦手としていた「自分の考えや意見を伝えること」にも良い成果が現れています。今年度は、昨年度の研究課題を踏まえ、「生きて働く知識・技能の習得」と身に付けた知識・技能を活用するための「他者と学び合う学習活動」を重視した授業改善に継続して取り組んでいきます。

今後結果が出る「全国学力・学習状況調査」及び「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の結果も合わせて、本校の生徒の学習内容の定着を分析し、今年度の授業改善推進プランを策定していきます。

### 夏季休業中の取組



#### ◆教育相談 7/23(月)～7/30(月)

1学期の学習・生活面を振り返り、今後の学校生活に活かしていけるように面談を実施いたします。

#### ◆水泳教室 7/23(月)～7/26(木)

前半：9：20～10：20、後半：10：50～11：50（男女入れ替え制）

参加をする時は、当日の体温を測り、健康チェックをしっかりと行ってください。

#### ◆学習教室 7/23(月)～7/27(金)

1校時：9：20～10：20、2校時：10：50～11：50

国語・数学・英語・質問教室 ※詳細は補充教室のご案内（7/4配布）をご覧ください。

#### ◆漢字検定学習会 8/15(水)9:00、 漢字検定 8/21(火)9:00

### ◇◆◇ 地震災害時の対応 ◇◆◇

地震災害が起こった場合の対応については、本校では以下の内容を原則としています。登下校時に地震が起こり、判断に迷った場合や自宅に家の人がいなくて不安を感じたときは学校に向かうようにしてください。

地震災害時の対応（千川中学校）

○震度5弱まで（東日本大震災の時と同程度まで）

周辺の安全を確認後、一部の遠距離通学者以外は原則として帰宅させます。ただし、帰宅しても誰もいない生徒は事前に把握し、地震の規模によっては学校に残ることができる体制をとります。

○震度5強以上

保護者と連絡が取れるまで、学校に留め置きます。

### 生徒の活躍

○豊島区中学校夏季大会

・男子バスケットボール部 優勝 優秀選手賞 ＊＊＊＊（3年）都大会進出

・野球部 第3位 優秀選手賞 ＊＊＊＊（3年）

○中学校PTA連合親子スポーツ大会に男女合わせて19名の生徒が参加し、保護者や教員とともに試合に参加し、活躍しました。男女ともに大健闘致しました。